



鶴嶺中学校だより



学校だより NO6
令和6年7月19日
校長 阿部 知宏

明日から夏休みです。新しい自分を発見する機会にしてほしいと思います。

茅ヶ崎地区の総合体育大会が終わりました。目標を達成してすがすがしい気持ちで今日を迎えている人も一方、残念ながら負けてしまったり、引退が決まってしまうたりした生徒もいます。また、勝ち進んではいても地区での目標を達成できず悔しい思いをしている人もいます。それでも、「一生懸命」力を発揮して戦ったことは、とても素晴らしいことであり、鶴中の誇りです。

これからは、湘南大会に限らず吹奏楽部のコンサートや演劇部の発表会、地区陸なども控えています。また、大会などには参加しなくても、学校生活とは違うところで地道に努力したり何かに挑戦したりしている人もいます。ですから、部活動に入っている入っていないに関わらず、すべての生徒の皆さんに共通することは、「一生懸命」な姿の素晴らしさであり、その姿を私は心から称えたいと思います。

とはいうものの、「一生懸命」取り組むものが見つからず悩んでいたり、前向きな気持ちになれなかったりしている人もいます。そんな人や大会が終わり1つの目標を終えてしまった人も含めて、すべての生徒の皆さんには、明日から始まる夏休みを利用して、何か1つとても小さなことでも良いので挑戦してみしてほしいと思っています。その挑戦は新たな自分を発見につながる可能性を秘め、自分を好きになることができる機会をもたらしてくれるかもしれません。

この時に大切なことは、ただ、頭の中で考えてるのではなく、何か行動に移してやってみるということです。夏休みの期間に小さな挑戦（冒険）をしてみてくださいと思います。

7/2（火）地球のステージ（コンサート）PTAからの補助にも感謝いたします。

茅ヶ崎市文化会館にて、NPO法人地球のステージによるコンサートを実施しました。団体の代表を務める「桑山紀彦」さんは、海老名市で小中学生を対象とした「海老名こころのクリニック」の院長であり、日本を含めた世界各地の紛争や災害で苦しんでいる人たちの心や身体のケア、治療などを行う活動も続けられています。彼の様々な経験と思いによって創られたこのコンサートは、鮮明な世界各地の映像と語り、そして曲により私たち一人ひとりの心にたくさんの贈り物を届けてくださいました。

このコンサートを鑑賞した生徒の皆さんの聴き方、様子、拍手などについて、桑山さんは「とても素晴らしいかった。拍手も義務ではなく気持ちの表れとして自然な形で大きくなっていくことに感動しました。」また、本校の教職員についても「忙しい日々にもかかわらず、とても前向きに楽しそうな雰囲気を感じました。とても素敵なことだと思います。」とおっしゃっていました。

保護者の方々もお忙しい中、鑑賞に参加していただきまして、誠にありがとうございました。ちなみに、コンサートの費用の一部をPTA会費からも補助していただいたことをここにご報告いたします。

6/29（土）から地区の中学校総合体育大会が始まり、明日から湘南大会です。

連日の猛暑の中、6/29（土）から、毎週の土日を使って運動部の総合体育大会が始まっています。この大会は多くの運動部にとっては「全国大会」まで通じる唯一のもので、特に多くの運動部の3年生にとっては最後の公式大会です。私も、可能な限り多くの種目に顔を出し応援させていただきました。先月の激励会では、生徒の皆さんには「カッコいい＝一生懸命なプレー」をして悔いのない大会にしてほしいと伝えましたが、どの競技の生徒達も一生懸命に今できる全力でのプレーをしてきていました。

*8月26日（月）は全校登校日…夏休みの課題などを集めます。

*9月2日（月）から学校を再開します。（朝会・A1,3,4,5）の5時間です。